

報告 2 水沢中学校の現状、改築基本構想及び基本計画について

(1) 現状

水沢中学校については、校舎が昭和38年、屋内運動場が昭和41年、プールが45年の建築であり、校舎や屋内運動場については、必要に応じ耐震補強工事や修繕を行ってきたものの、建物、設備のいずれも老朽化が進行しています。

〔現在の水沢中学校概要〕

- (ア) 住所 奥州市水沢字南丑沢10-1
- (イ) 面積 39,446㎡ (校地13,782㎡、グラウンド24,789㎡、その他875㎡)
- (ウ) 校舎 昭和38年建築 (築56年)、鉄筋コンクリート造り、床面積5,449㎡
- (エ) 体育館 昭和41年建築 (築53年)、鉄骨造り、床面積967㎡
- (オ) プール 昭和45年 (築49年)、コンクリート造り、25m×17m (8コース)

(2) 改築基本構想及び基本計画について

ア 基本構想とは

学校の現状や今後の人口推計等見通しを踏まえ、取り巻く環境や求められる条件を整理し、改築する学校の整備方針等を定めるものです。

イ 基本計画とは

基本構想のコンセプト・整備方針に基づき、配置計画、諸室計画、構造計画、設備計画に関する基本的な考え方を整理し、設計等の方針を定めるものです。

ウ 中学校施設整備指針 (平成31年3月 文部科学省改訂) に定める基本方針

- (ア) 高機能かつ多機能で変化に対応し得る弾力的な施設環境の整備
- (イ) 健康的かつ安全で豊かな施設環境の確保
- (ウ) 地域の生涯学習やまちづくりの核としての施設の整備

イ 全体の事業計画 (現在の見込み)

	H30 2018	R元 2019	R2 2020	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028
構想・計画、 調査等	●●	●●●	●●●	●●●							
校舎改築工 事					●	●	●	●			
屋体・プール 改築工事							●	●	●	●	
グラウンド、屋 外施設、外 構工事								●	●	●	●
(柔剣道場 改築工事)										●	●

ウ 改築事業費 (総合計画実施計画の金額) 34億300万円

平成28年度に策定した市の総合計画実施計画に登載し、改築事業を行うこととしています。